

## 胃 ESD の適応拡大

司会 静岡県立静岡がんセンター内視鏡科  
国立がんセンター中央病院内視鏡部

小野 裕之  
後藤田 卓志

胃 ESD は 2006 年 4 月には保険収載がなされ、EMR に替わる治療法となってきた。しかし、安全な技術としての普及の観点からは未だ満足のいくものではない。また、切除病変の対象に関しても適切的検討のみで十分なエビデンスが示されていない。新しい治療法の普及には、技術的な面と根治性を常に考えるべきである。本フォーラムでは、胃 ESD の標準化に向けて手技と適応の両面から適応拡大の可能性を探ってみたい。